

くら・ぴあ通信

令和4年11月号(第47号)

社会福祉法人 ひとほ福祉会

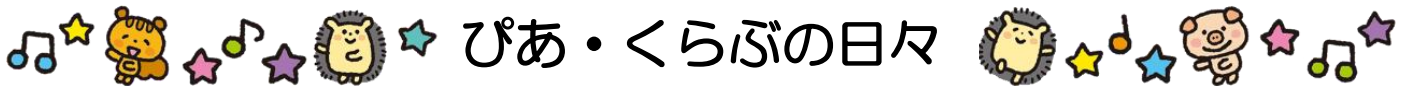
指定通所支援事業所

くらむぼん(0826)42-2188

ぴあ・くらぶ(0826)42-1144



秋が深まり、山には赤・黄・オレンジに染まった落ち葉やどんぐりなど、「自然の落し物」がたくさん。今年もぴあ・くらぶでは、秋を感じられるように、子どもたちと一緒に落ち葉や木の实を拾いに行き、それを使って秋の工作を楽しむ計画を立てています。



ぴあ・くらぶの日々

小学3年生のKくん。昨年はやりたいことを聞くとプラバンやぬりえばかり。回数を重ねるごとにどんどん上手になっていたので、そろそろ新しいことにも挑戦してほしいと思い、断られるだろうなと思いつつもクッキングに誘ってみました。思った通り「せん！絶対せんよ！」と笑顔で答えるKくん。それから何度か誘ってはみましたが全部断られてしまいました。

ある日、プラバンを作っていると「ポテト食べたいな〜」とつぶやいたKくん。「ぴあ・くらぶでも作れるよ。作ってみる？」と聞くと「作る」と一言。驚きと嬉しさですぐに「来週フライドポテト作ろうね！」と約束しました。

そして、クッキング当日。家族分のフライドポテトも作りたいたいと言うKくん。大量のジャガイモを切ったり、揚げたりするのはとても大変で時間もかかりましたが、最後までやり切ることができました。

それからクッキングに誘うと「いや」と断られることがなくなり、「ポテト美味しかったけどまた作りたいたい」やレシピ集を見ながら「これ作ってみたい」といろいろなクッキングにチャレンジできるようになりました。Kくんの大きな成長に嬉しさを感じました。



活動の様子

活動の様子は「ひとほ福祉会公式 Instagram」でも紹介中。検索してね！

くらむぼん

10月になると、毎年恒例のハロウィンイベントを企画しています。地域のお店に協力いただいて、手作りのコスチュームを身にまとい、そのお店までお菓子をもらいに行くのですが、今年はそのイベントに新聞取材が入りました。初めて見る記者さんに興味津々の子ども達。カメラを向けられると緊張で固まっていたが、慣れてくると「いつ載るん?」「だっこして」など、すっかり打ち解けていました。インタビューを受けた2年生のHくんが、帰りにお母さんに報告している様子はとても微笑ましかったです。掲載された記事は『中国新聞デジタル版』でもご覧いただけます(要無料会員登録)。

ぴあ・くらぶ

ゆっくりペースのゆずグループは、いろいろな色のお花紙をちぎって遊びました。

ちぎったお花紙を部屋の真ん中に集めて、「3・2・1」の掛け声に合わせてみんなであわわであおぎます。すると、カラフルなお花紙が舞い上がってとってもきれい☆スタッフも子どもたちも目を輝かせて何度も遊びました。

子どもだけでなく、大人も一緒に夢中になって楽しめて、「きれいだね」「楽しいね」と共有できる遊びをこれからも考えていきたいなと思いました。

